



Wacca Report

わっか

レポート

2019.2.1

2019.2.28

だれもが、まるごと受けとめられる社会 を目指して

子どもたちは「思うがまま」に過ごす時間や、まるごと受けとめられる経験が
少なくなっています。

いまの子どもたちは、自分では変えることができない社会環境や

大人の意識の変化により「思うがまま」に過ごす時間や、

まるごと受けとめられる経験が少なくなっています。

大人の価値観による評価、他者との比較や数字で表せる結果で、

子どもの存在を条件付きで認める場ばかりになり、

さらには、地域社会においても、その子のまるごとを受けとめてくれる存在も少なくなっています。

また、学校、学習塾、習い事、スポーツクラブで多忙な毎日を送り、

仲間も時間も空間もなくなりつつあります。

だから、私たちは、まるごと受けとめられる場づくりをしたいという思いで

古民家開放や冒険遊び場を行っていきます。

Mission -われわれが、実現したいこと-

「私たちは、だれもをまるごと受けとめます」

「わっかに関わってくださる、みなさん」は

ミッションを実現する仲間であり、一緒に社会を変える仲間です。

1. 月ようわっか 毎週 月曜日 15:30 - 20:00 頃まで

.....

4日 大人2名 子ども18名

メニュー：ごはん、じゃがいもとマカロニのグラタン、コーンスープ

.....

11日 大人3名 子ども8名

メニュー：ごはん、とうふのすまし汁、鮭のちゃんちゃん焼き

.....

18日 大人2名、子ども13名

メニュー：ごはん、みそ汁、手作りコロッケ、ほうれん草のおひたし

.....

25日 大人2名 子ども18名

メニュー：ごはん、白菜のクリーム煮、ちくわの磯部揚げ、マカロニのお雑魚サラダ



【nobi と Asuka の思い】

どうして こんなにも 世界は 難しくなって いるのだろうか

誰にでも やさしくなる そんな世界が いい

互いが 互いを 思い 生きる

だれかと 戦わなければ 人は いられないのだろう

だれかを 陥れて それで どうなるのだろう

それぞれの 思い 理由が あるだろう

どんなに 立派なこと どんなに 輝かしい功績 があろうと

いまだ 世界には 何かに苦しむ 人がいる

この日本にも

もっと 違う すべての人が 救われる なにか 選択が あるのではないか

なにかが足りない 人権 平和運動 戦争反対 署名運動 支援活動・・・

お互いを尊重し合う 大切なこと

でも そこに何かを 強いてはいないか

尊重しているあなたは しんどくないのか ほんと よくわからない

だから ぼくらは 何も強制しない 何も決めない 何もしない

ただ 在るだけの場を つくる

あなたとわたし わたしたちが いること だけの 事実が そこにある

そこから はじまる 人の営み 何もないことから はじまる 人の在りかたを探しつつづけるために

わか が ある

2. 日ようわっか 日曜日 10:00 - 15:00 頃まで

3日 大人3名 子ども6名 メニュー:ピザ



ピザの小麦粉を手のにのせているところ。

すごく大事なものを見ているみたい。



2人でお互いを見あいながら

ピザ生地をのばしています。



みんなで、いただきます！



お腹いっぱいになったのかどうか

わからないけど、遊びはじめてます。



.....

24日 大人3名 子ども5名 メニュー：ピザ



さっ！きょうもピザ作るぞ！

男の子たちは子どもだけできたぞ。



男の子が作った

顔ピザ。



きょうも、お腹がいっぱいになったかどうか

わからないけど、遊び始めてます。



「顔、炭で汚れているよ」と教えると

見せてていなので、写真とってみたところ。



3. Waccafe 毎週 月曜日 10:00 - 14:00 頃まで

4日、11日、18日、25日 合計 5名

乳幼児と保護者が主にゆっくりと過ごせる場になればと古民家を開けています。

4. のっばらわっか 10:00 - 夕方 (子ども達が帰るまで)

3日 5名 空き地で焚火や道具を置いて、子どもたちとゆっくり過ごしています。



5. おさがり市

みなさん（わっかに来てくれる人、古着を寄付してくれる人）から、いただいた「おさがり服」を、わっかに来ている方が持って帰ります。今月は、日ようわっかに来てくださっている方が、何枚か持って帰られました。

6. 寺子屋わっか（学習支援）

回数7回 人数20名（のべ）

毎週：水曜日 18:30 ～ 20:00 頃まで

火曜日 17:00 ～ 20:00 まで

水曜日は、月曜日のわっかに来てくれている関係のできた子どもの、「静かな環境で勉強をしたい」という気持ちに応えて、一緒に勉強をしています。小学生から中学生までの子どもとスタッフ2名と一緒に勉強をしています。

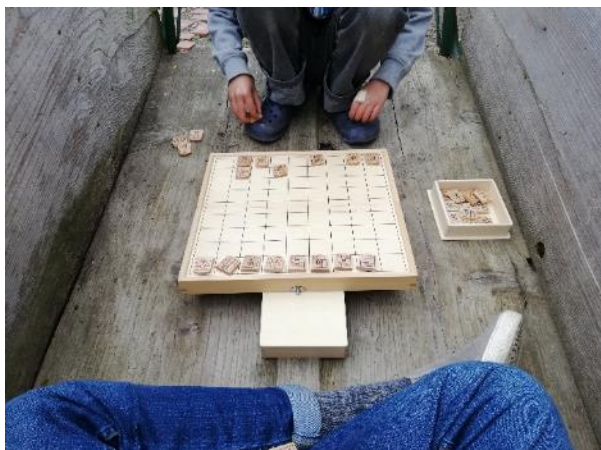
火曜日の学習支援は、わっかには来ていない子どもたちと出会うために開催をしています。

まだ、来てくれる子はいませんが、継続的に関係機関とは連絡をとっており、来たいことがあればいつでも来て一緒に過ごし勉強をすることができます。また、子どもたちとより充実した時間を過ごせればと思い、をボランティアとして3名の大学生が関わってくださっています。

7. いろいろ

平日のわっかで、将棋を覚えて1週間の男の子と一緒に将棋をしたら、桂馬を見落として負けました。

そんなダイノスケに彼は、「待ったは1回までいいよ」と優しく接してくれました。



近所のおばあちゃんたちとご飯をときどき食べています。

いつもは家で一人だから、みんなで食べるのは楽しいわーと言ってくれます。



7. 視察受け入れ

山口県 NPO 法人山口せわやきネットワークの「こども明日花プロジェクト」から3名の方が視察にいらっ
しゃいました。わかからは、青木さん（写真には写っていません）とダイノスケが、わかのおい、設立から
の経緯、そしていまの活動についてお伝えさせていただきました。



同じように居場所を作っている方に話をさせていただくのって、とっても楽しいんです。それは、多分聞いて
くださる方の雰囲気のおかげで、どんどん気持ちがあがっていくんだと思います。

8.2月に頂いた みなさまからのご支援

.....

ご寄付

BIG 彦根店さま（幸せの黄色いレシートキャンペーン） **JA さま**（商品券）

U 様（バームクーヘン）、 **I 様**（コーヒー）、**匿名希望さま**（お菓子、飲み物たくさん）

.....

資金

【個人さま】

・ 賛助会員：前田諭さま、M さま

.....

視察お礼として

NPO 法人山口せわやきネットワークさま

みなさんの支援でわっかの活動が支えられています。



ピザ作りでは、小麦粉、強力粉、ベーキングパウダー、クッキングシート、ツナ缶などがご寄付によっていただいたものです。

【団体概要】

団体名 NPO 法人 わっか

設立 2017年12月27日

所在地 滋賀県米原市米原 561

正会員 13名（個人、企業）

賛助会員 5名

【理事】

代表理事 振角大祐

理事 柳生のび

青木明香

寺田幸彦

梶谷早知

【連絡先】

電話 070-1803-1059

メール wacca235@gmail.com

【ホームページ、SNS、ブログなど】

・ホームページ：

<http://bouken-asobiba.jimdo.com/>



・ Facebook:

ページ名：こどもの遊び場 わっか (@npowacca)

<https://www.facebook.com/wakkamaibara/>

・ ブログ：

<https://ameblo.jp/wakka-moon/>

nobi と asuka がつづっています。

<https://note.mu/furicadodaisuke>

ダイノスケがつづいています。

▼『寄付』を通じて一緒に子供の居場所づくりをしましょう▼

▼マンスリーサポーター募集！

<https://congrant.com/project/wacca/724>



月々100円（1日3円）から可能です。月々3,000円のご寄付で

子どもたちと食べる食事1回の食材費を賄えます。

▼都度での寄付について

<https://bouken-asobiba.jimdo.com/> 内に

「銀行振込」「現金書留」などの方法を記載しております。

▼アマゾンでの寄付について

amazon → <http://amzn.asia/96Ujg5c>

